

フルマラソンランナーとして、天草・徳島・福岡・指宿菜の花・北九州マラソンを完走。(自己ベスト時間36分)。趣味は、演劇・映画鑑賞。家族は、妻と3人の子(全員独立)

- 1963年生まれ。西南学院中、筑紫丘高校、北九州大学法学部法律学科卒
- 福岡市議会議員(2期目)。
- 生活環境委員会、少子・高齢化対策特別委員会
- 福岡地区水道企業団議会議員、用水供給事業促進対策委員会委員長
- 福岡市総合計画審議会、福岡市環境審議会(温暖化対策部会)、文化・スポーツ振興推進協議会、坂付基地返還促進協議会常任委員、循環のまち・ふくおか推進会議、福岡市消防研究会
- 日本共産党福岡中央・南区区委員会副委員長

堀内てつお
Horiuchi Tetsuo



市民の声を市政に届ける

日本共産党

希望の持てる 社会の実現を

福岡市議会議員 [南区]



堀内てつお
ホームページ



<http://horiuchi-tetsuo.jp>



堀内てつお市議は、市議会の生活環境委員会、市の環境審議会の委員として環境問題に積極的に取り組んできました。特に気候危機について市の遅れた取り組みを厳しく批判し、これを改めさせるリーダー役を果たしてきました。「福岡市地球温暖化対策実行計画」での温室効果ガス削減目標は、2030年度で2013年度比28%に過ぎません。

堀内てつお市議は、生活環境委員会で「福岡市の目標は十分ではない」「もっと努力を」と提案してきました。また、日本共産党市議団として世界的な流れである「実質ゼロ」にふさわしい削減目標を設定し、受け止めてもらうようお願いしていただきました。

こうした取り組みの後、市長は政

堀内てつおの
10
歳まで

気候危機とたたかうパイオニア



府より10年早い「2040年実質ゼロ」を打ち出しました。市計画の見直しが進められており、堀内市議は、委員の一員として実効的な施策を行うよう求めています。

また、気候危機とも言える状況のもとで「気候非常事態宣言」を出し、取り組みを強化する自治体が広がる福岡市の学生たちから発信するよう求めています。

りました(2020年3月分科会)。

共産党市議団としても議会で粘り強く宣言を求め、ついには2022年7月に福岡市は「脱炭素社会の実現に向けた福岡市行動宣言(気候非常事態及びゼロカーボンシティ宣言)」を発表しました。

堀内てつお市議は、まさに、気候危機とたたかうパイオニアです。

困った時は生活相談に

- 定例の相談会はもちろん、年金・医療・介護・教育・地域のことなど、切実な問題の解決にがんばり、議会質問で取り上げてきました。
- 借金・相続・離婚・生活保護・地域問題など、堀内市議と弁護士で、相談を受け付けています。お気軽に連絡ください。

お問い合わせ
TEL.090-2965-0280
堀内てつお本人携帯電話

堀内てつお事務所での相談会

福岡市南区玉川町6-16-101

日時：毎月第2水曜日 18時～19時

南区内各公民館

長住・花畑・大楠・横手・弥永・三宅・柏原の各公民館でも、隔月で開催中です。

南区民報 議会報告2022年度号外

発行：日本共産党福岡市議団
TEL.711-4734 FAX.741-4627

堀内てつお市議の活動を紹介します。
市政へのご意見・ご要望をおよせください。
TEL:090-2965-0280 (堀内てつお本人携帯)

私は、街頭や地域の訪問などで、日常的に、市民の中に入り、切実な声を聞き、対話してきました。そういう中で、その時々の市民の切実な声を集めて、市政に届けることの重要性を感じてきました。

この数年間でも、高すぎる国民健康保険料を引き下げる運動、中学3年までの医療費無料化運動、小中学校の少人数学級を求める運動、学校校舎・トイレ改修要求運動、高宮駅前などの道路のバリアフリー化要求、那珂川・樋井川の洪水対策要求など、市民運動にかかわってきました。

署名運動や議会質問などで、国保料の引き下げや、中3までの医療費無料化、少人数学級の前進、洪水対策等が実現したことは、大きな確信となりました。

「世論と運動こそ市政を動かす」

というのが私の信念です。



上下水道料金の引き下げを求めて市を動かす



コロナ・物価高騰で市民に重い負担 上下水道料金



コロナ禍のもと、ウイルスの感染拡大を食い止めるため、水道を使う量が家庭でも商店でも増え、水道料金に連動する下水道料金とともに、市民に負担が重くのしかかっています。物価高騰が市民を苦しめる中で、共産党の市民アンケートでも約4割の人が上下水道料金などの引き下げを望んでいます。しかし、市は上下水道会計に借金があることを理由に減免しようとしませんでした。

値下げ求め続け やっと2ヵ月だけ下水道無料

堀内てつお市議は、議会で上下水道会計を分析し、上下水道会計とも毎年多額の利益を出し、計画よりも早いペースで借金を返していることを明らかにしました。

他の政令市にならい、その一部を使って料金の引き下げを繰り返し要求してきました(2020年9月の決算議会等)。市は議会で頑なに拒んできましたが、結局、物価高騰対策として2022年に2ヵ月間だけ下水道料金が無料となりました。

地元南区のみなさんの多彩な要求に応じて東奔西走



児童館設置の声を 担える議員

5,823筆の請願署名となった大橋駅前の児童館設置を求めて奮闘。自民党・公明党などの反対で請願は不採択に



筆頭紹介議員として採択を主張(請願審査前の集合写真)

住民運動と力をあわせて 市政・大企業をも動かす

西鉄大橋駅・高宮駅・福岡駅へのホームドア設置を求め、実証実験スタート



議会でも質問し、住民とともに西鉄と何度も交渉

行政が拒否しても あきらめない

被害住民や町内会とともに交渉。松原の源蔵池の治水池の活用 2022年度予算に



2018年に質問し、国と県に要望。住民の申入れにも同席

住民の暮らしと足を 守る先頭に

長住・花畑から大橋への土日便バスの復活、南区地域交流センターの設置を求める



住民とともに実地調査をおこない、議会で質問

堀内てつお 南区のみなさんと 要求実現 マップ



地域のみなさんの要求を
たくさん取り上げて、
実現のために
がんばってきました。

- ▶ 高宮駅周辺のバリアフリー化、タクシー乗り場改善
- ▶ 西高宮小の非常ドア逆向き仕様の改善等改修
- ▶ 上高宮北公園の樹木の整理
- ▶ 上高宮南公園の石材撤去
- ▶ 平和東公園・水下手池の清掃
- ▶ 地域ネコ問題の対応
- ▶ 高宮駅西側のケヤキの枝落とし要請

西高宮地域



長住・長丘地域

- ▶ 道路側溝の改善
- ▶ 長丘小・西長住小・長丘中の改修
- ▶ 花畑ガーデン保育園前の交差点に横断歩道・信号機設置要求
- ▶ 市道拡幅に伴う立ち退き対象世帯への説明
- ▶ 花畑小の東花畑小学校・屋形原支援学校・福翔高校の改修

懇談会などでご要望をお聞きしてきました

- ▶ こばと保育園前の横断歩道に信号機設置要求
- ▶ 樋井川の上流域の浚渫要求
- ▶ 松原5丁目横断歩道再塗装・停止線新設
- ▶ 松原川の定期的草取り実施
- ▶ 血山中央公園周辺の歩道段差解消
- ▶ 松原運動公園の整備と、階段等の改修
- ▶ 西鉄松原営業所周圍の危険なブロック塀撤去

西花畑地域



大橋地域

- ▶ 大橋1丁目の歩道段差解消・道路の白線
- ▶ 大橋2丁目の西鉄ガード下街灯設置
- ▶ 大橋3丁目の西鉄高宮駅東側街灯の再点灯
- ▶ 筑肥新橋・筑肥新道の歩道段差解消
- ▶ 大橋1丁目ゴミ屋敷問題解消

野間地域

- ▶ 野間交差点の水はけ対策
- ▶ 大池小の改修
- ▶ 柳河内1丁目の狭隘道路対策



花畑地域

- ▶ 柏原中学校運動場の水はけ対応・東側水路の水害対策
- ▶ 柏原6丁目道路側溝の水はけ問題
- ▶ 柏原4丁目冬季凍結道路対策
- ▶ 柏原4丁目建設残土処理工場の騒音・振動対策
- ▶ 柏原橋西側の道路改良

柏原地域



老司・鶴田地域

- ▶ 鶴田小・老司中の改修
- ▶ 水害時に鶴田地域で聞き取り調査



さげもんの中でご意見伺いました

筑紫丘・若久地域

- ▶ 若久川改修事業
- ▶ 若久小の倒壊の恐れある電灯の撤去、東若久小・若久特別支援学校の改修

玉川・塩原地域

- ▶ 塩原小・春吉中の改修
- ▶ 大池通りの玉川横断歩道のエスコートゾーン設置を要求
- ▶ 障がい者スポーツセンターの改修と周辺道路のバリアフリー化
- ▶ 大橋団地前交差点の改修

宮竹地域

- ▶ 宮竹公園の改良
- ▶ 宮竹中の改修



日佐・横手地域

- ▶ 外環状線・新幹線下バス停のベンチ設置要求
- ▶ 日佐1・2丁目交差点の横断歩道設置運動
- ▶ 日佐4丁目の狭隘道路解消要求
- ▶ 日佐中入口の側溝の床板化



三宅地域

- ▶ 弥永団地余剰地の老人福祉施設を求める要求
- ▶ 柳瀬のゴミ屋敷解決
- ▶ 弥永3丁目用水路の歩道劣化
- ▶ 弥永5丁目新幹線騒音調査
- ▶ 日佐中・弥永小危険ブロック塀撤去等、弥永西小の改修

弥永地域

